

住民説明会の結果報告について

1. 開催日等

- (1) 開催日時 平成27年2月7日(土) 午前10時から12時まで
- (2) 開催場所 保健福祉センター 団体活動室
- (3) 会議次第
 - ① 白井市長あいさつ
 - ② 白井市庁舎建設等検討委員会副委員長あいさつ
 - ③ 出席者紹介
 - ④ 基本設計(案)の説明
 - ⑤ 質疑応答
- (4) 配布資料
 - ① 白井市庁舎整備基本設計(案)ー概要版ー
 - ② 用語解説集
 - ③ 庁舎整備事業費の推移《参考》及び総事業費《参考》
 - ④ 説明会に関するアンケート及び意見書
- (5) 参加者 33名
- (6) 主催者側出席者 伊澤市長、伊藤副市長、内藤総務部長
白井市庁舎建設等検討委員会代表 岡野副委員長
事務局等 総務部管財契約課6名
株式会社INA新建築研究所4名

2. 参加者アンケート結果

白井市庁舎整備基本設計(案)に係る住民説明会に関する内容等について、参加者にアンケートを実施しました。その結果は、次のとおりです。

- (1) 回答者数 25名(男性21名、女性4名)
- (2) 住所 市内25名
- (3) 年齢 20代1名、50代1名、60代以上23名
- (4) 内容 有意義である21名、有意義とはいえない2名、
どちらともいえない1名、無回答1名
- (5) 時間配分 長い0名、短い4名、ちょうど良い18名、無回答3名
- (6) 主な自由意見内容
 - ・警察分署とのしきりが明らかになりよかった。
 - ・基本方針をよくまとめられている。特に重点方針として難しい問題は多々あると思いますが、防犯機能、市民の活動等に配慮した計画、新設になる部分としての環境に配慮した構想が入っている。具体的な推進(実行)計画の説明はこれからの検討と思われるが、スタートまでに充分関係筋協議して実施となるよう配慮をお願いしたい。決して「ハコもの」にしないよう行政は市民協働して協議を進め実施に移れるようにしてほしい。
 - ・市の財政との関係での説明も欲しかった。起債や貸付金による返済計画(毎年どのくらいの返済など)
 - ・特別職室は現在広すぎる、現行スペース程度を見込んでいると思われませんが、もっと狭くても良いのではないのでしょうか。

- ・住民の出席が少ないのが残念である。白井市の財政悪化が一番の心配である。消費税の財源はどうなるのか示されていない。
- ・事務局と設計会社との説明の進行は丁寧で分かりやすいものでした。
- ・安心安全面、防犯面から印西警察本署が遠いと常に考えておりました。その点今回の市庁舎の増改築に伴い印西警察分署が入ることは良いアイデアであると思います。いろいろ分署が入ることに懸念の意見もありますが、あまりに犯罪件数などの現状をご存知なさすぎると感じました。
- ・現基本設計については詳細に説明があったものの、現基本設計に至るまでの経緯(基本計画での検討事項や基本計画からの変更点)の説明が不十分であった。そのため(A案、B案、C案についてなど)、どの建設方式が妥当か、比較検討することが今回の説明会ではできなかった。基本計画から30%以上の大幅なコスト増となっており、更なる増額リスクが高い中、事業費削減への抜本的な解決策を見出せていないように見受けられた。オリンピック後に建設費下落が予想される一方で、なぜ早期の工事発注を目指すのが理解できなかった。現基本計画ではコスト削減のための一部の部屋を除き、免震が省略されているが、なぜ省略して構わないとしたのか、説明が不十分であった。
- ・なぜもっと早く実施しなかったのか(10年くらい前に)。付け足し工事では不具合が生じないか心配です。全体を新築にすべきでなかったのでは?
- ・説明会自体を実施した事については、評価できる。可能であればあと2、3会場で開催したらなお良い。現在会議室等が乱雑に資料類が放置されている。デッドスペースがかなりある。この機会に不要物を破棄して、スッキリした庁舎にしてほしい。警察車両の駐車スペースが何台、どこに想定しているのか。
- ・大型の「ハコもの」として、庁舎、クリーンセンター、給食センターがでてきているが、優先順位、位置づけを「市」が整理せよ。検討委員だけの判断でなく・・・。
- ・意見時間をもっと長くもってほしい。
- ・全体事業スケジュールについて
前回の説明でも白井市は地震に強い土地であり、急いで行う必要はないと私は思います。費用が安くなるオリンピック後でよいと思います。